



西湾をまうハクチョウ

## 七尾西湾周辺の野鳥は貴重な財産

近年、七尾西湾周回道路の開通、海岸線の松林の伐採などによる、自然環境の変化により西湾に飛来する冬鳥の数が減少しているらしいが、大津潟には、国道沿いにあるにもかかわらず、従来通りの冬鳥が飛来している。そのわけは、国道が直線であり、夜間に車のヘッドライトが潟を照らすことがなく、また、道路と潟の間には仕切りとなるように草木が生えているため、臆病な野鳥たちを脅かさないからだそうだ。



国道脇の大津潟

市民生活、産業活動に少しだけ、臆病な鳥たちに気を配ることで、野鳥たちがなんのこだわりもなく飛来する環境を作ることができる。

七尾西湾やその周辺の湖沼の野鳥は「七尾市」の貴重な財産であり、世界に誇れる魅力のひとつである。

将来、クロツラヘラサギが繁殖し、ハクチョウが越冬し、野鳥たちの安らぐ姿を普通に観られる日が訪れることを切に願う。

写真提供 時国公政 氏

## CONTENTS

### 今月の主な内容

- 長谷川等伯の軌跡と七尾…………… 4
- 市職員の給与と人員のあらまし…………… 6
- 七尾のきびしい財政状況…………… 8

## 七尾西湾周辺でみられる鳥



オナガガモ



ホシハジロ

### 人気種



ミコアイサ

ミサゴ



コハクチョウ



### 野鳥公園への交通案内

### 珍種



コウノトリ



ハイイロペリカン



シロカモメ